



2026 年 10 月 6 日

各 位

会 社 名 CRAVIA 株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤原 宏樹
(コード番号 6573 グロース)
問合せ先 総務人事部 IR チーム
(ir@crazia.jp)

**韓国企業 Redstart ENM Inc. との資本業務提携及び株式取得（持分法適用関連会社化）
及び資金貸付に関するお知らせ**

当社は、本日開催の取締役会において、韓国の Redstart ENM Inc.（本社：大韓民国ソウル特別市、代表取締役：コン・フンチョル、以下「Redstart ENM 社」と言います。）との間で資本業務提携（以下「本業務提携」と言います。）を行うこと、Redstart ENM 社の代表取締役であるコン・フンチョル氏から同社株式 100,000 株（議決権所有割合 50.0%）を取得し、同社を当社の持分法適用関連会社とすること、並びに Redstart ENM 社との間で金銭消費貸借契約を締結し、同社に対する資金貸付を行うことについて決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の理由

当社は、「世界中の『好き』を加速する」をミッションに、2007 年の創業以来、日本におけるアンバサダーマーケティングのパイオニアとして、数多くのナショナルクライアントのファンコミュニティ活性化を支援してまいりました。近年では、これまでに培ってきたマーケティング知見を基盤に、IP・EC・リアルリテール・エンターテインメント領域へと事業領域を拡張し、収益の多層化および中長期的な成長基盤の構築を推進しております。

K-POP は日本を含む世界各国において幅広い支持を獲得しており、アーティストを中心としたファンダムを基盤とした物販・体験型コンテンツ市場は拡大傾向にあります。

当社においても、2026 年 5 月 9 日から 10 日までの 2 日間にわたり K アリーナ横浜にて開催された国内最大級 K-POP フェスティバル「Kstyle PARTY 2026」に営業協力として参画し、また 2026 年 5 月 7 日付「株式会社ノリコンガン Japan との独占的販売代理店契約（総販売代理店契約）の締結に関するお知らせ」にて公開した通り、K-POP トレーディングカード等のフォトカード商品「POCA i」および専用自動販売機の日本国内における独占的販売代理店契約を締結し、国内拠点への導入を推進しています。

Redstart ENM 社は、韓国のレコードレーベル機能及び芸能プロダクション機能を有するエンターテインメント企業です。『BOYS PLANET』などサバイバル番組出身者を中心に据えた 5 人組ボーイズグループ「TIOT」などアイドルグループや俳優が所属し、タレントマネジメントに加えてレーベル機能を有することから、音源制作からファンミーティング・ラ

イブ・海外イベントまで幅広く事業を展開しています。

当社は、Redstart ENM 社と提携することで、同社が保有するアーティスト及びコンテンツと、当社が有する日本国におけるマーケティング、流通、リアルリテールその他事業ネットワークと組み合わせることにより、K-POP 関連ビジネスをさらなる拡大及び新しい収益機会の創出を図る事が当社の中長期の企業価値向上に資するものと判断いたしました。

なお本業務提携にあたっては、当社の大株主である SAMURAI JAPAN INVESTMENTS PTE. LTD.（本社：シンガポール共和国、Director：大野 喜央、以下「SJI」と言います。）より Redstart ENM 社を紹介いただきました。

以上の経緯から、当社と Redstart ENM 社は、協議を経て諸条件を調整したうえで、今回の決定に至りました。

2. 資本業務提携の内容

（1）業務提携の内容

当社と Redstart ENM 社は、本提携により、主として以下の協業を進めてまいります。

- ・ Redstart ENM 社が保有するアーティスト・コンテンツを活用した日本及び韓国における共同事業の企画・展開
- ・ Redstart ENM 社による韓国におけるコンテンツの企画・制作及びアーティストマネジメントと、当社による日本国内における流通・マーケティング・事業ネットワークを組み合わせた事業展開
- ・ 当社への TIOT に係るマネジメント権限等の移転及びこれを活用した事業展開

なお、本提携における両社の費用負担及び収益の分配につきましては、プロジェクトごとの契約によりこれを定めます。

（2）新たに取得する相手方の株式又は持分の取得価額

当社と Redstart ENM 社は、本提携における協議のなかで、協業を進めるために中長期的かつ緊密な協力関係を構築する必要があるとの判断から、資本提携を行うことについて合意に達しました。当社は Redstart ENM 社株主で同社の代表取締役であるコン・フン Chol 氏からの株式譲渡により、同社株式の一部を取得いたします。

取得価額については、大成会計法人（韓国）による財務デューデリジェンスを実施したところ、Redstart ENM 社が 2025 年 12 月末時点で実質的に債務超過状態にあることが確認されました。そのため純資産からは株式価値が算定できないことから、当事者間協議により同社の総発行株式 200,000 株の名目的譲渡価額を 100,000 ウォン（11 千円）と設定し、この 50.0%に当たる 100,000 株に相当する 50,000 ウォン（5 千円）を取得価額と算定いたしました。出資比率については、本提携による事業上の連携の実効性を確保するとともに、当社及び Redstart ENM 社における現時点の経営管理及び財務報告・監査対応体制等を総合的に勘案し、関係者間で協議の上、50.0%とすることといたしました。これにより、Redstart ENM 社は当社の持分法適用関連会社となる予定です。

また、株式の取得及びアドバイザー費用等にかかる費用については、手元資金よりこれを充当いたします。

取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況等の詳細につきましては、後述の「取得株式数、取得価

額及び取得前後の所有株式の状況」をご参照ください。

(3) 役員の派遣

当社は、本業務提携に伴い、Redstart ENM 社に対して取締役 2 名を派遣する予定です。これにより、同社の取締役会は、当社が指名する取締役 2 名及び Redstart ENM 社側の取締役 2 名の計 4 名で構成される予定です。

(4) 運転資金の貸付

当社は、本業務提携の一環として、Redstart ENM 社の事業遂行に必要な運転資金を供給するため、同社との間で金銭消費貸借契約を締結し、総額 1,500,000,000 韓国ウォン（約 165 百万円）を上限として、500,000,000 韓国ウォン（約 55 百万円）ずつ 3 回に分けて貸付を行う予定です。

第 2 回及び第 3 回の各貸付については、先行する貸付金の使用状況、同社の財務状況等を確認し、当社取締役会の承認を得ることを前提とし、現時点では 2027 年 2 月及び同年 8 月の実行を想定しております。

本貸付の利率は年 6 % とし、各貸付金の元本は、当該貸付実行日の属する月の翌月から毎月末日に 36 回に分けて、利息とともに返済される条件としております（各貸付金の最終返済日は、各貸付実行日から 3 年後となります。）。

当社は、Redstart ENM 社の既存事業から生じる収益に加え、TIOT の日本展開に伴うライブ、イベント、CD、MD 等の販売その他の事業から生じるキャッシュ・フローを返済原資として想定しております。

また、TIOT 以外についても、当社及び Redstart ENM 社双方のネットワークを活用し、韓国アーティストの日本展開及び日本アーティストの韓国展開等の日韓共同事業を推進することで、新たな収益及びキャッシュ・フローを創出し、返済原資の多様化を図る方針です。

さらに、第 2 回及び第 3 回の貸付については、前述のとおり、Redstart ENM 社の財務状況及び事業進捗等を確認した上で実行の可否を判断することに加え、本貸付に係る債務については、Redstart ENM 社代表取締役であるコン・フンチョル氏を連帯保証人とする予定です。当社は、これらの債権保全措置及び事業計画の進捗管理等を通じて、本貸付の回収可能性について継続的に検証・管理してまいります。

なお、本貸付の原資には、2026 年 2 月 26 日付で公表した第三者割当により調達した資金の一部を充当する予定です。当該調達資金の資金使途変更の詳細につきましては、本日付「資金使途変更に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 資本業務提携の相手先（Redstart ENM 社）の概要

(1) 名称	Redstart ENM Inc.
(2) 所在地	大韓民国 ソウル特別市奉恩寺路 16 キル 31, 地下 1 階(駅三洞)
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役：コン・フンチョル (Gong Hun-cheul)

(4) 事業内容	タレントマネジメント、イベント・映画・放送番組・映像・オーディオ記録物等の企画制作		
(5) 資本金	100,000,000 韓国ウォン (11,000 千円)		
(6) 設立年月日	2022 年 11 月 11 日		
(7) 大株主及び持株比率	コン・フンチョル (75%) (本株式取得前)		
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	現時点において該当事項はありません。なお、本株式取得の実行により、当社は Redstart ENM 社の議決権の 50.0%を所有する予定です。	
	人的関係	現時点において該当事項はありません。なお、本業務提携に伴い、当社が指名する取締役 2 名が Redstart ENM 社の取締役に就任する予定です。	
	取引関係	現時点において該当事項はありません。なお、本件金銭消費貸借契約に基づき、当社から Redstart ENM 社に対する資金貸付を行う予定です。	
	関連当事者への該当状況	現時点において該当事項はありません。なお、本株式取得の実行後、Redstart ENM 社は当社の持分法適用関連会社となる予定です。	
(9) 最近 3 年間の経営成績及び財務状況 (単位：千韓国ウォン () 内は千円)			
決算期	2023 年 12 月期	2024 年 12 月期	2025 年 12 月期
純資産	132,513 (14,576)	256,471 (28,211)	141 (15)
総資産	503,755 (55,413)	448,190 (49,301)	664,644 (73,110)
1 株当たり純資産 (韓国ウォン) ※注	662.56 (72.88)	1,282.35 (141.06)	0.70 (0.08)
売上高	1,449,044 (159,394)	2,107,942 (231,873)	737,977 (81,177)
営業利益	45,495 (5,004)	△56,020 (△6,162)	△256,714 (△28,238)
経常利益	45,730 (5,030)	125,591 (13,815)	△256,329 (△28,196)
当期純利益	43,930 (4,832)	123,958 (13,635)	△256,329 (△28,196)
1 株当たり当期純利益 (韓国ウォン) ※注	219.65 (24.16)	619.79 (68.17)	△1,281.64 (△140.98)
1 株当たり配当金 (韓国ウォン) ※注	0.00 (0.00)	0.00 (0.00)	0.00 (0.00)

※日本円換算にかかる表記は、1 韓国ウォン＝0.11 円(2026 年 10 月 6 日)で換算したものです

※2025 年 12 月期の数値は、同社の決算書に基づくものです。当社が実施した財務デューデリジェンスにおいて、音盤流通会社からの前払金の未精算残高(922,335 千韓国ウォン)の負債計上、未計上の買掛金の計上等の調整を

行った結果、2025 年 12 月末時点の調整後純資産は△1,485,063 千韓国ウォン(△163,356 千円)となり、実質的に債務超過の状態にあることを確認しております。

4. 株式取得先（株式譲渡人）の概要

氏名	コン・フンチョル	
住所	大韓民国 ソウル特別市	
上場会社と当該個人との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個、議決権所有割合：0.0%)	
(2) 取得株式数	100,000 株 (議決権の数：100,000 個)	
(3) 取得価額	Redstart ENM 社の普通株式	5 千円※ (50,000 ウォン)
	アドバイザー費用等 (概算額)	10,450 千円
	合計 (概算額)	10,455 千円
(4) 異動後の所有株式数	100,000 株 (議決権の数：100,000 個、議決権所有割合：50.0%)	

※日本円換算にかかる表記は、1 韓国ウォン＝0.11 円(2026 年 10 月 6 日)で換算したものです。

6. 日程

- (1) 取締役会決議日：2026 年 10 月 6 日
- (2) 株式譲渡契約締結日：2026 年 10 月 6 日
- (3) 株主間契約締結日：2026 年 10 月 6 日
- (4) 株式譲渡実行日：2026 年 10 月 6 日 (予定)
- (5) 金銭消費貸借契約締結日：2026 年 10 月 6 日
- (6) 第 1 回貸付実行日：2026 年 10 月 6 日 (予定)

7. 今後の見通し

本株式取得の実行に伴い、Redstart ENM 社は 2026 年 12 月期より当社の持分法適用関連会社となる予定です。本件が当社の 2026 年 12 月期連結業績に与える影響につきましては、現在精査中です。今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上